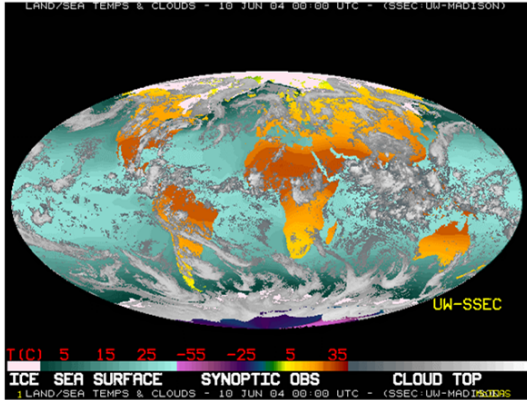


# 今年の夏の気象と 熱中症になりやすい 気象条件

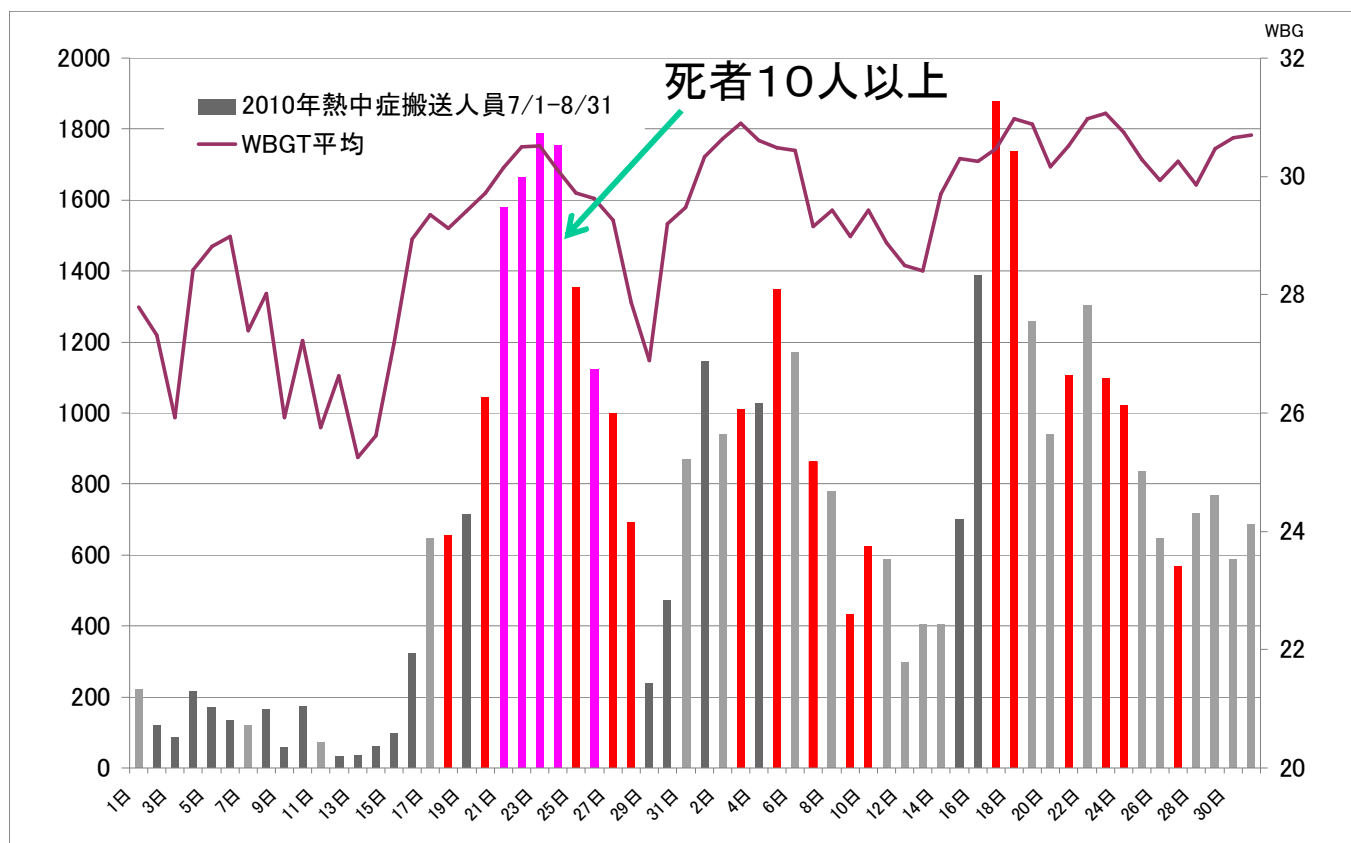
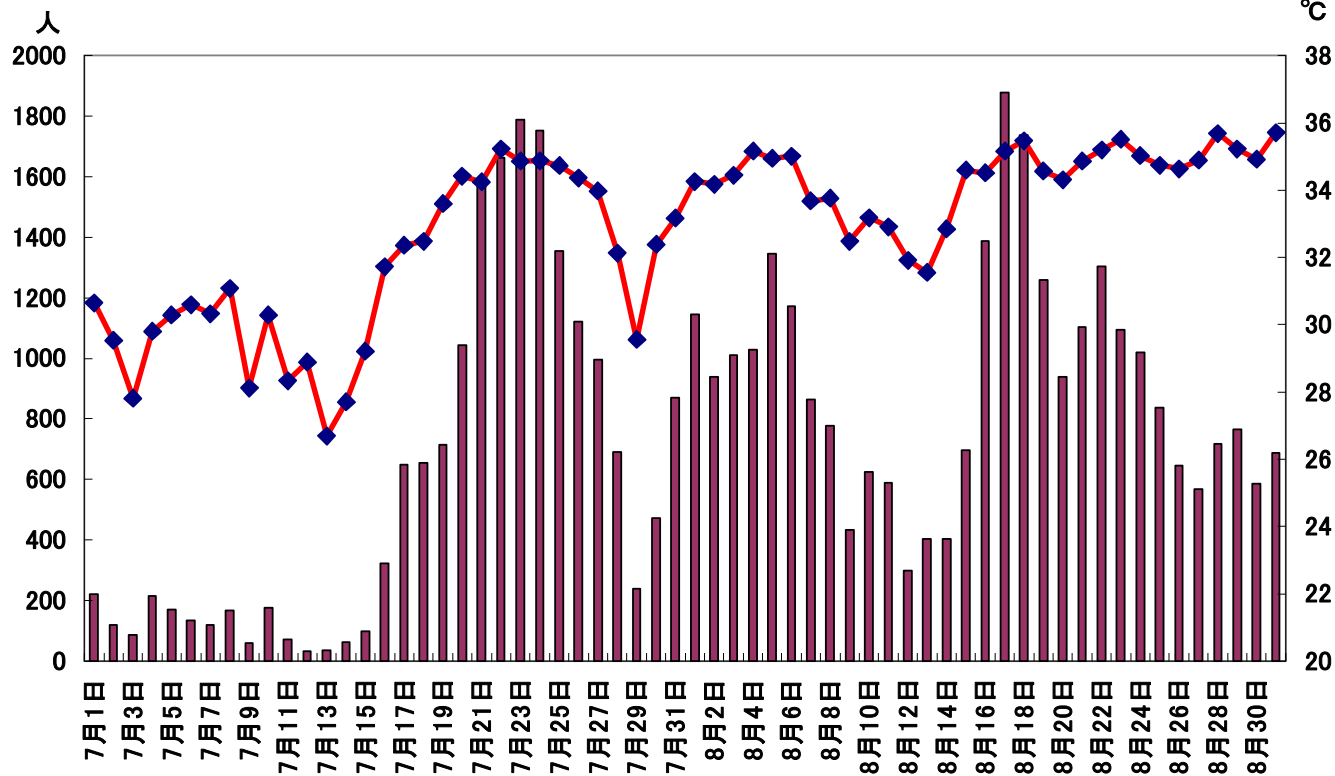


気象業務支援センター村山貢司

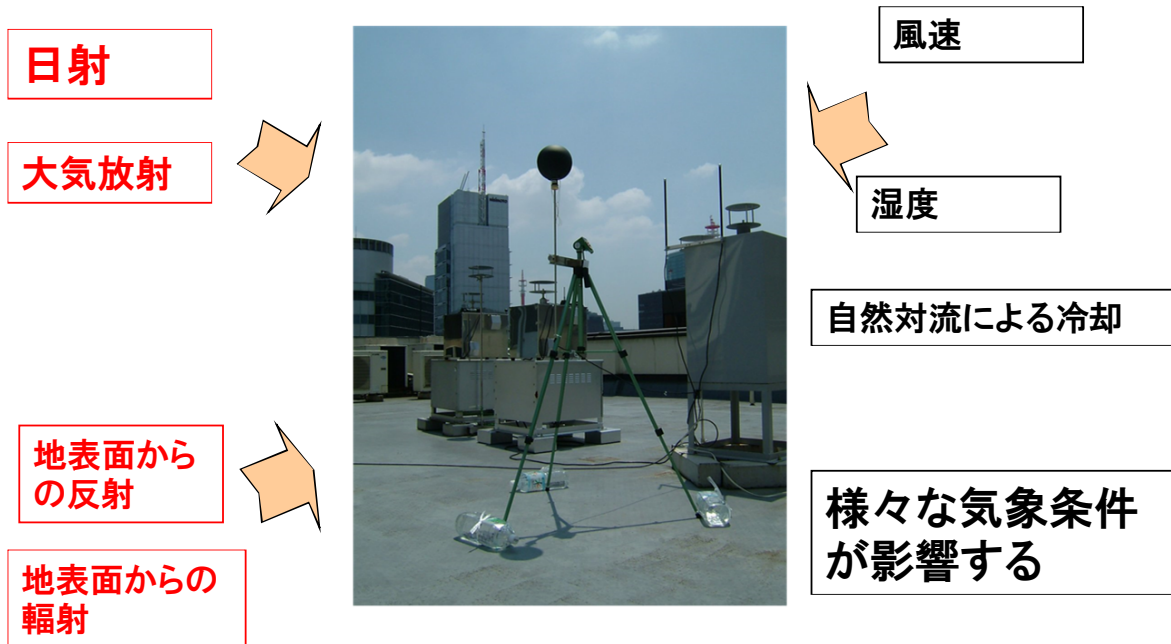
## 熱中症はどんな時が危険か

- **急に暑くなった時** → 梅雨明け直後や  
梅雨の晴れ間  
→ 週間予報や早期警戒情報を活用
- **風が弱い時、湿度が高い時**  
→ 前日または当日の予報から
- **どんな時、どんな場所か**  
→ 年齢によって異なる

熱中症患者数と最高気温

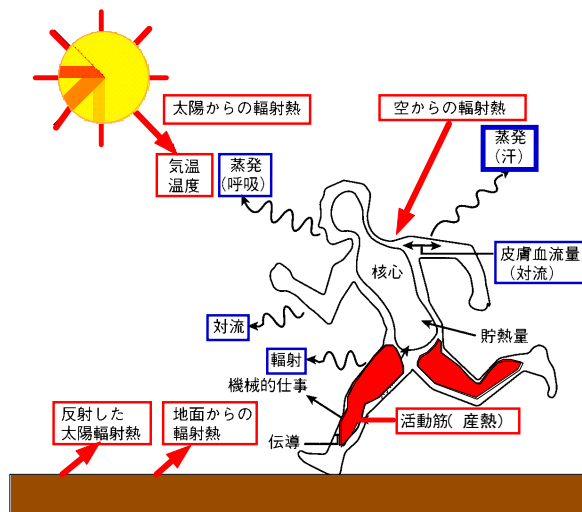


# 熱中症は気温だけではない



## WBGT計測風景

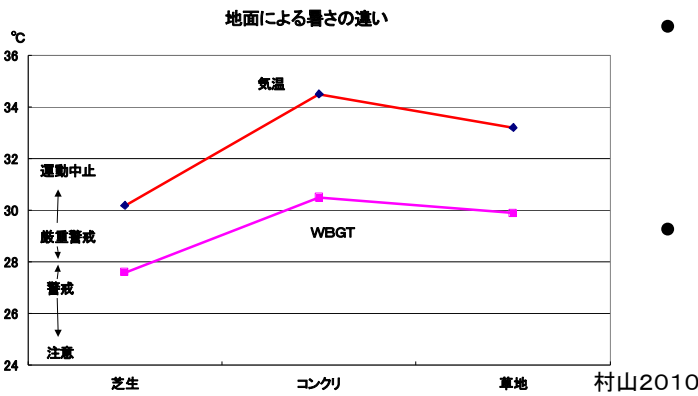
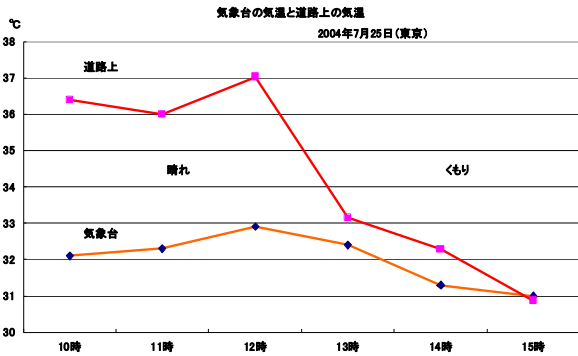
体温を下げるのは皮膚からの放熱と汗だけ  
体内の熱・汗の水分を運ぶのは血液  
心臓の負担が大きくなる



衣服で調整  
エアコンを使う  
風を起こす  
冷たいものを飲む

# 炎天下の体感温度

炎天下の体感温度は、予報の気温よりも高いことを指導しましょう

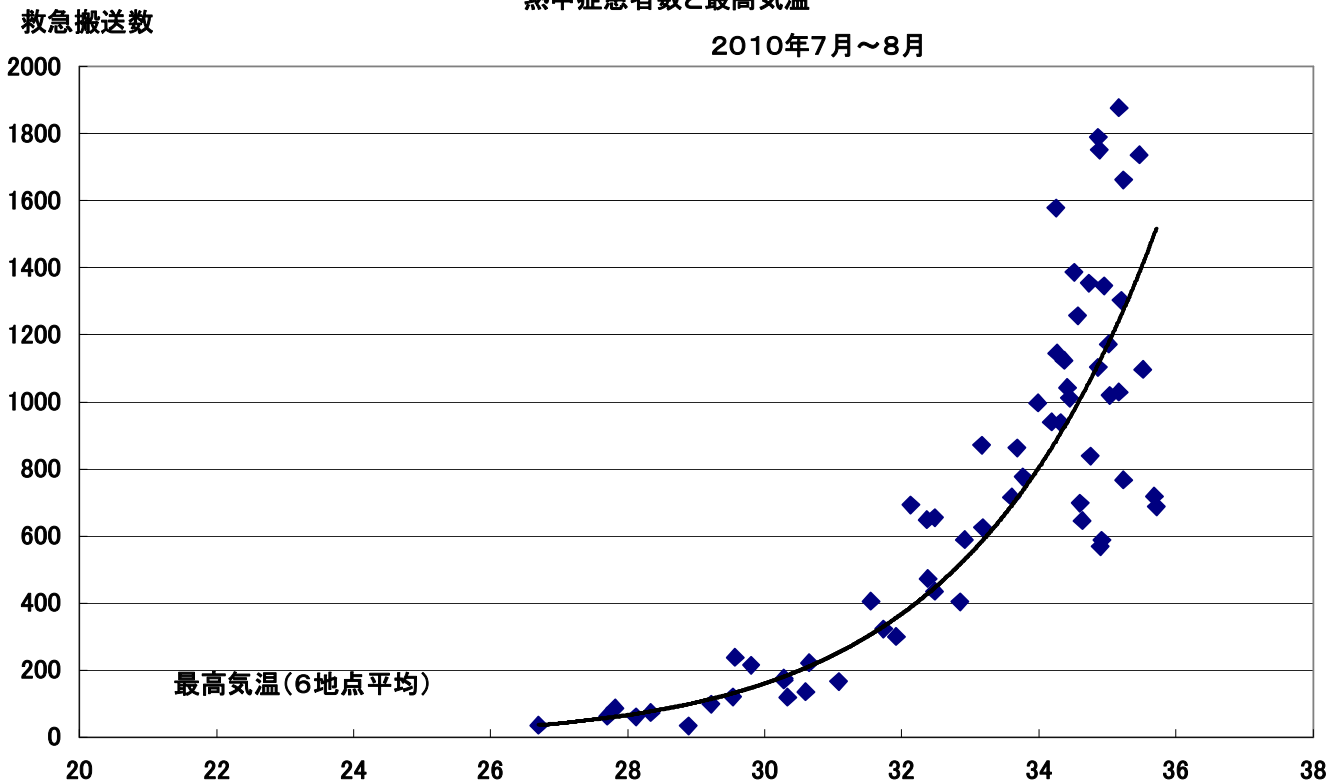


- 天気予報の気温と体感温度は違う
- 気象台の観測は、広い芝生の上で、直射日光が当たらない条件で観測
- 炎天下の体感温度は予報より4度から5度高いことがある
- 地面の状態によっても体感温度は違う

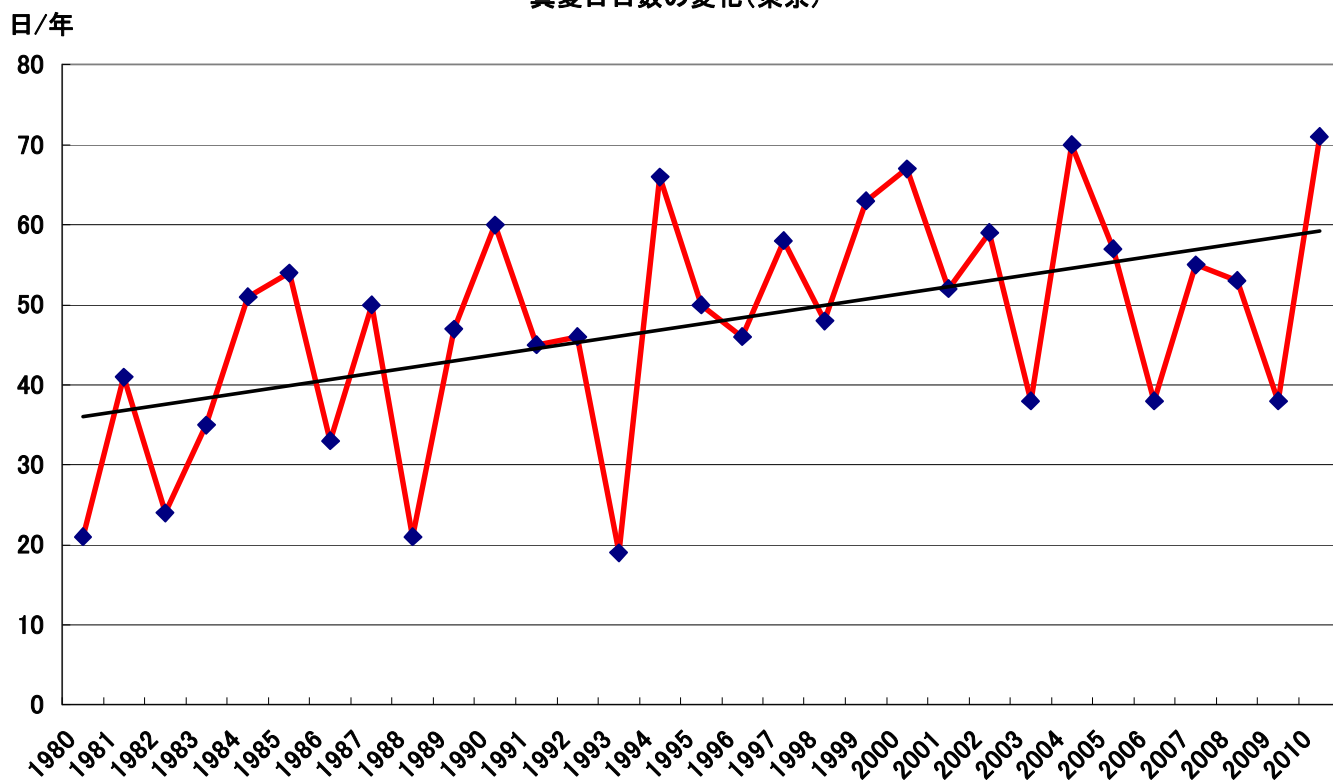
## どのくらいの気温から危険になるか

熱中症患者数と最高気温

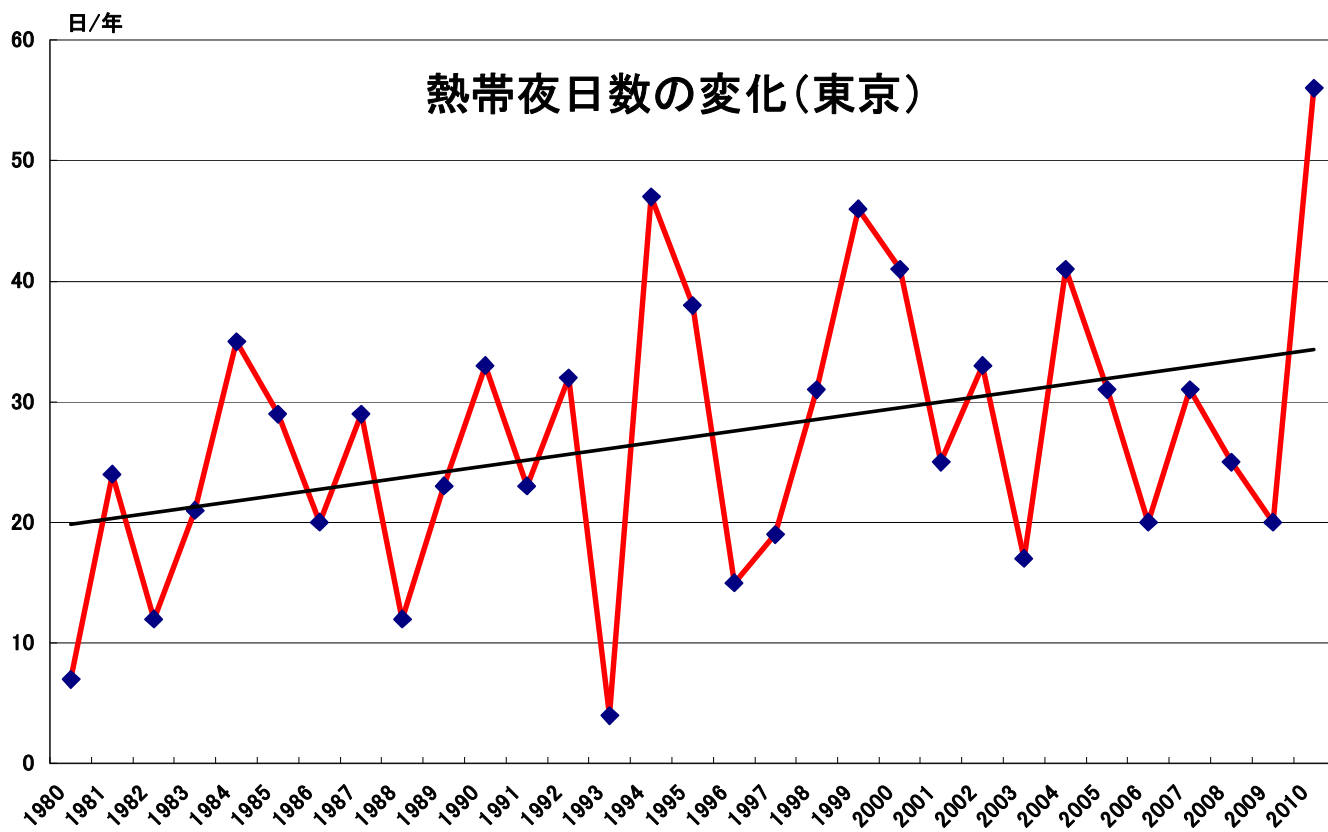
2010年7月～8月



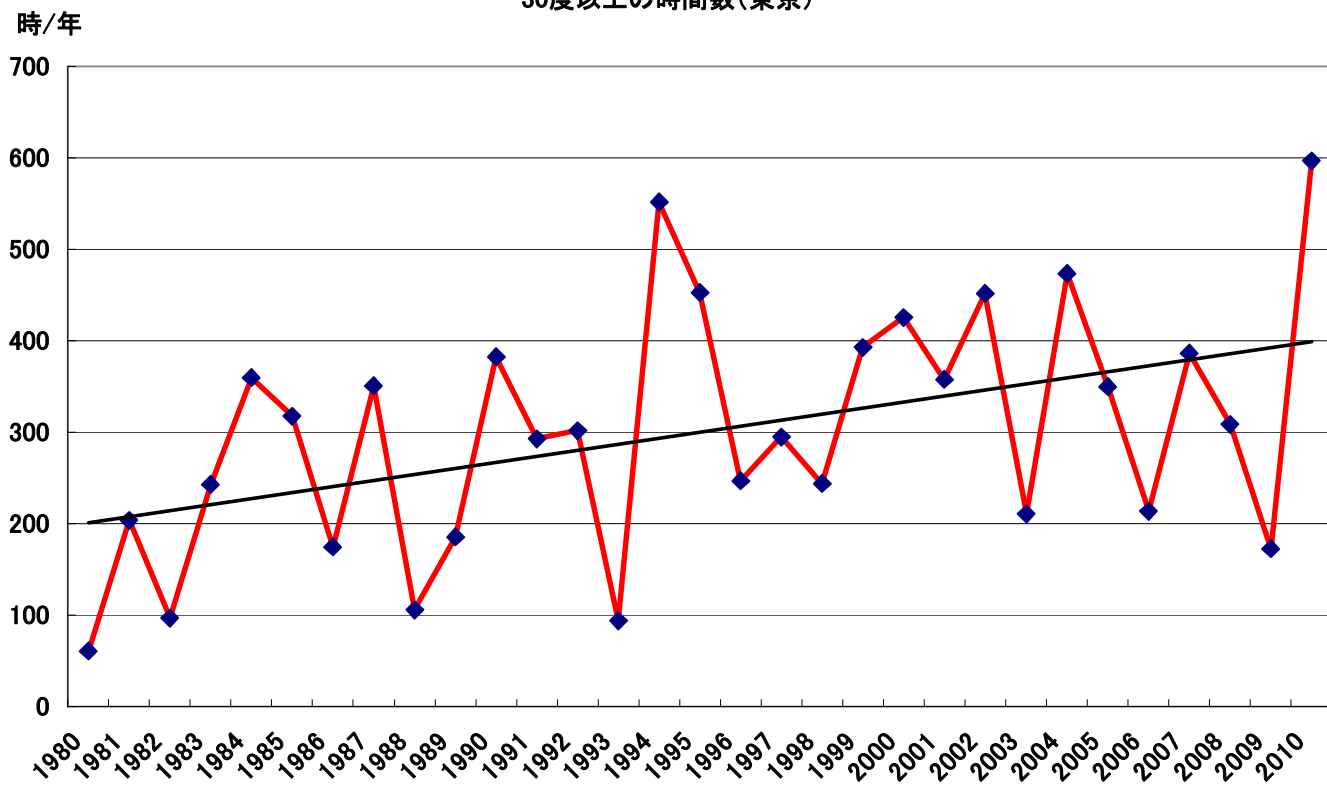
真夏日日数の変化(東京)



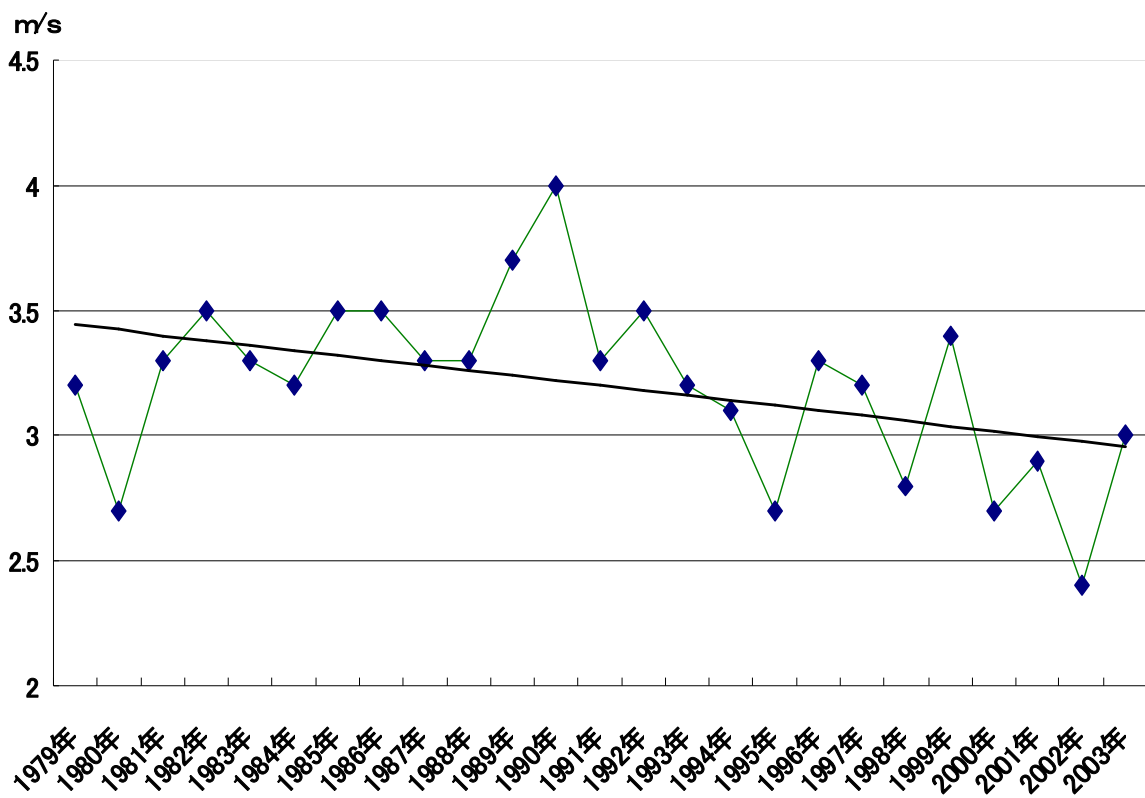
熱帯夜日数の変化(東京)



30度以上の時間数(東京)



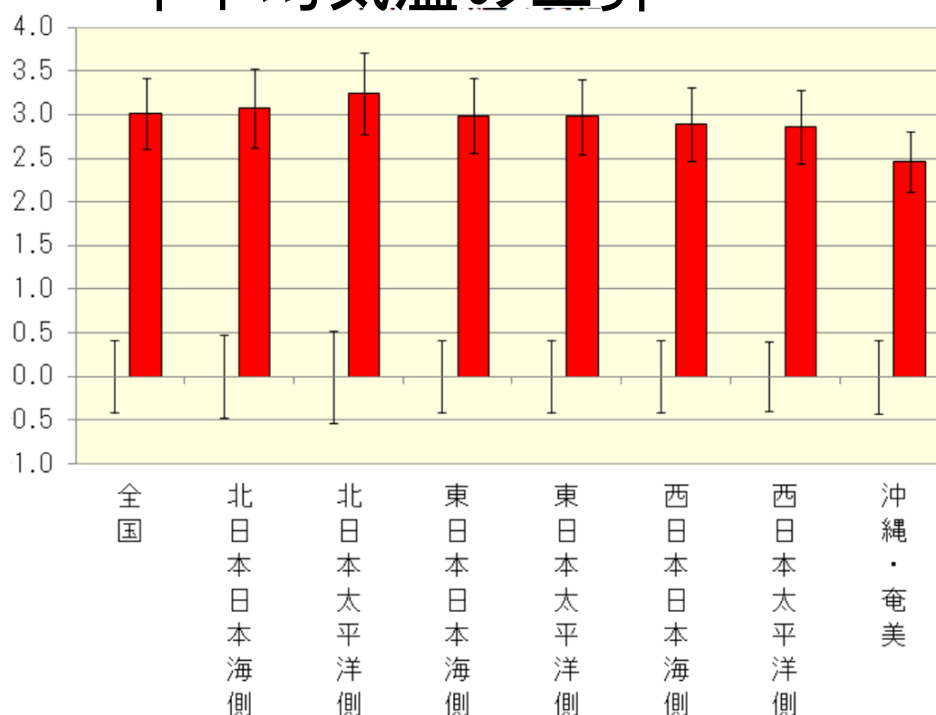
7月平均風速(東京)



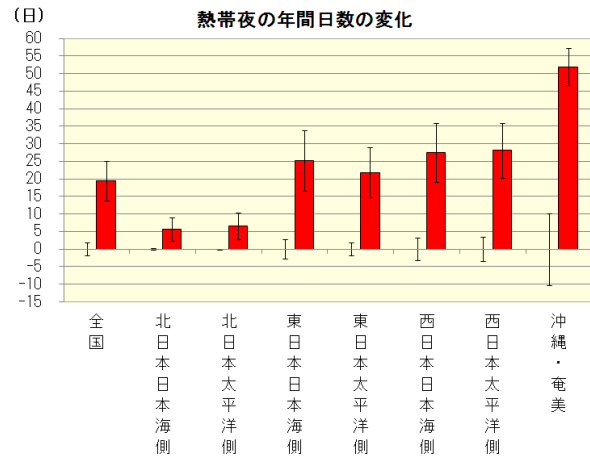
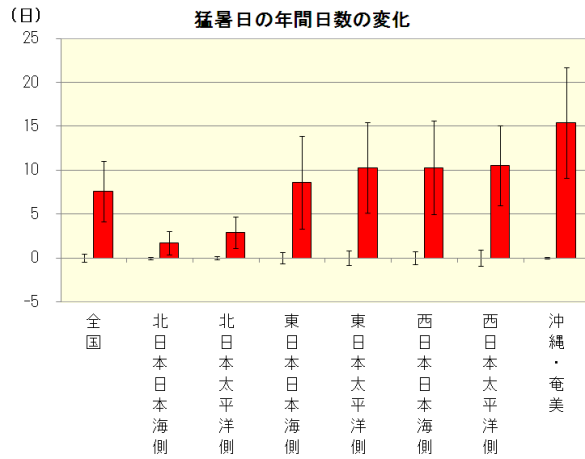
# 日本で一番暑いのは

- |        | 東京   | 名古屋  | 大阪   | 那覇   |
|--------|------|------|------|------|
| • 真夏日  | 46.4 | 64.3 | 73.2 | 96   |
| • 熱帯夜  | 11.3 | 19.4 | 37.4 | 99   |
| • 猛暑日  | 2.4  | 11.5 | 11.6 | 0.1  |
| • 夏湿度  | 75   | 72   | 68   | 78   |
| • 最高記録 | 39.5 | 39.9 | 39.1 | 35.6 |
| • 最低記録 | 30.4 | 28.8 | 29.3 | 29.3 |
- 東京過去最大 真夏日71日、熱帯夜56日
- 猛暑日13日

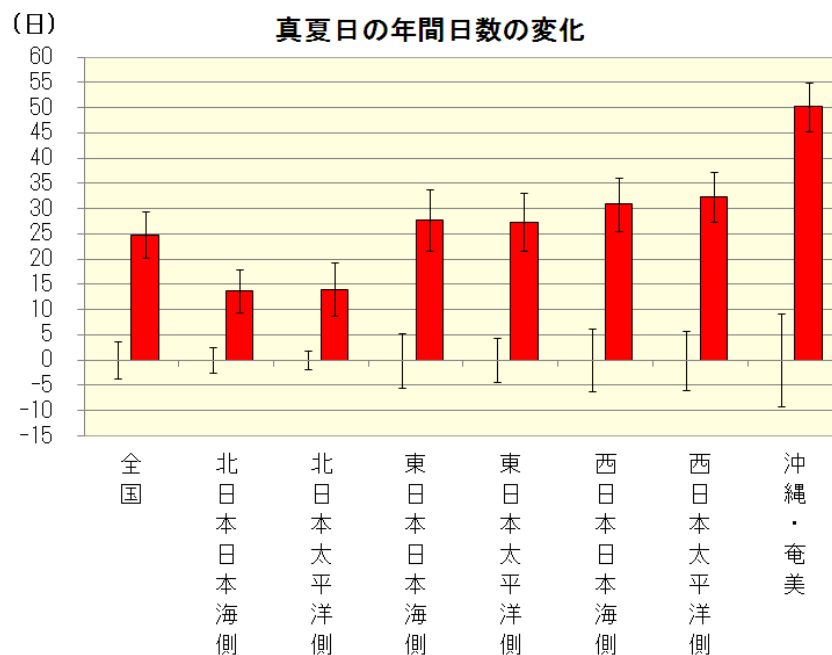
## 年平均気温の上昇



# 猛暑日は10日、熱帯夜は25日増加

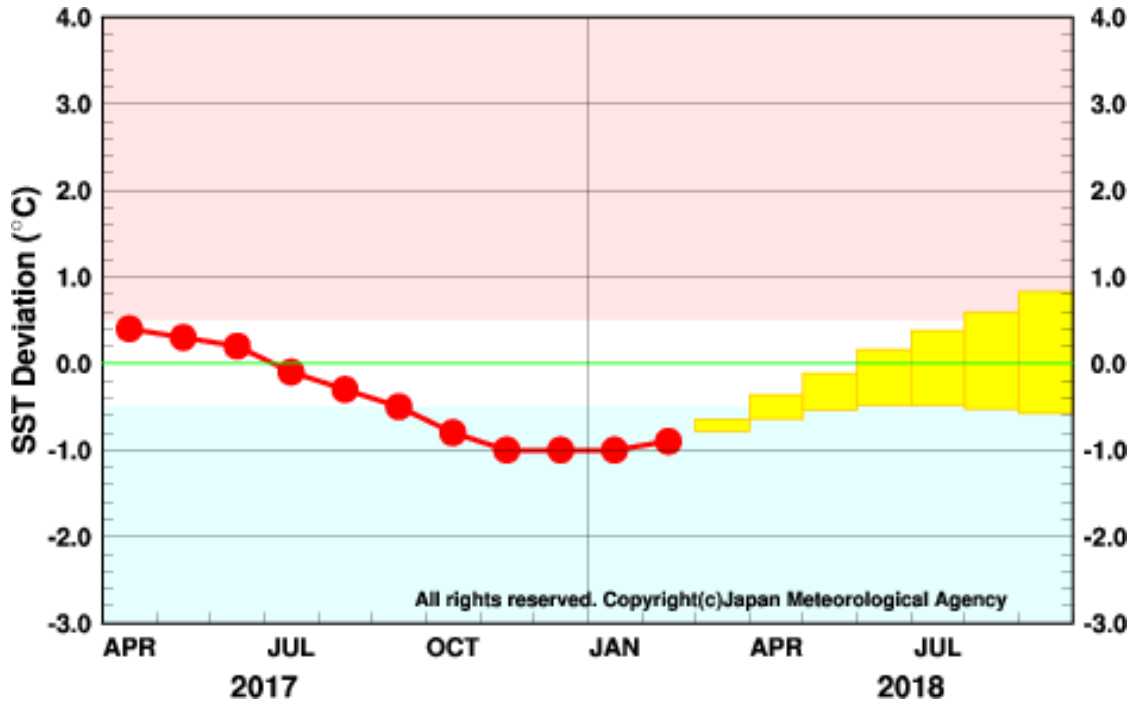


# 真夏日が1カ月前後増加

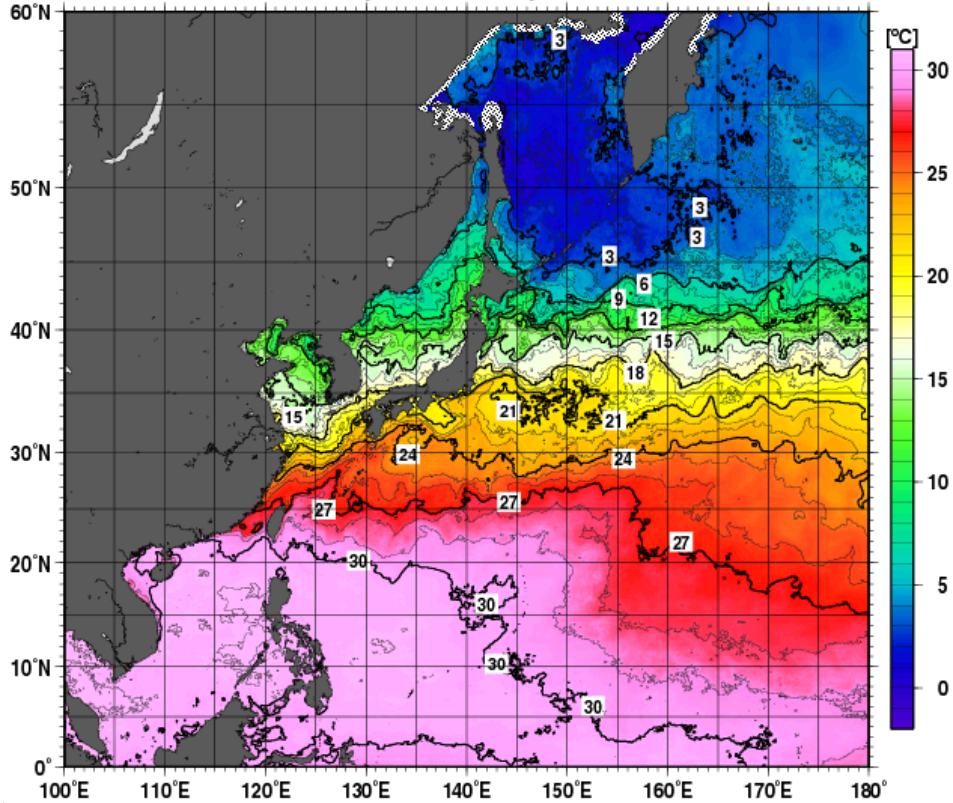


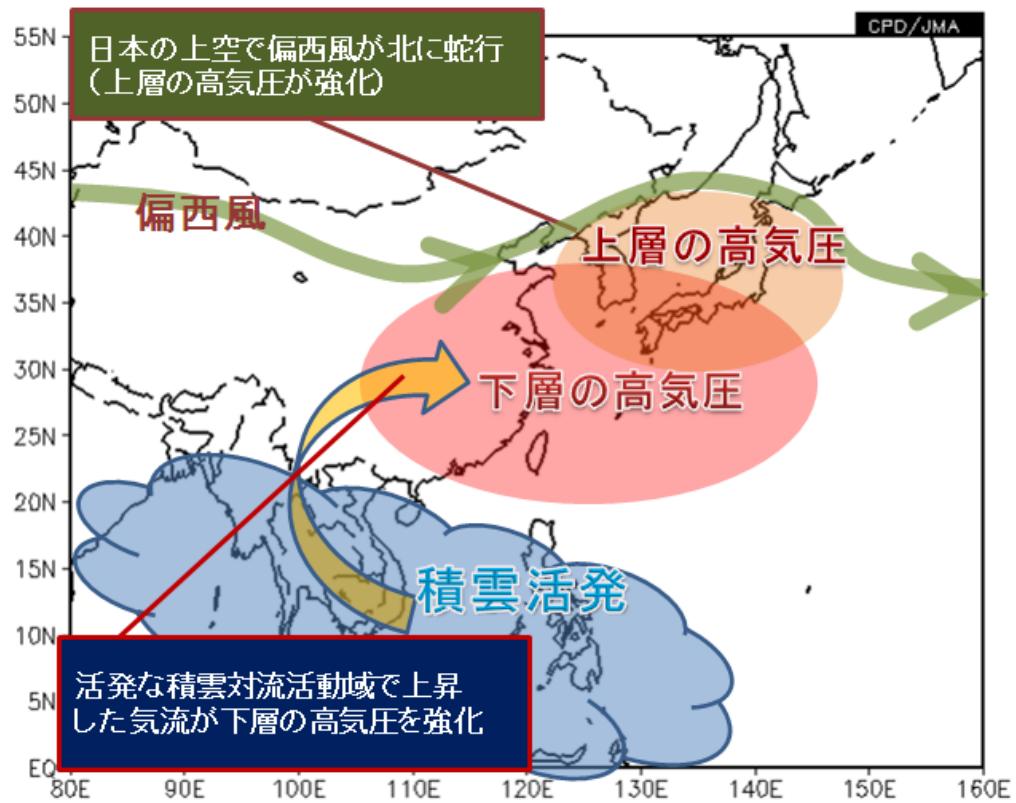
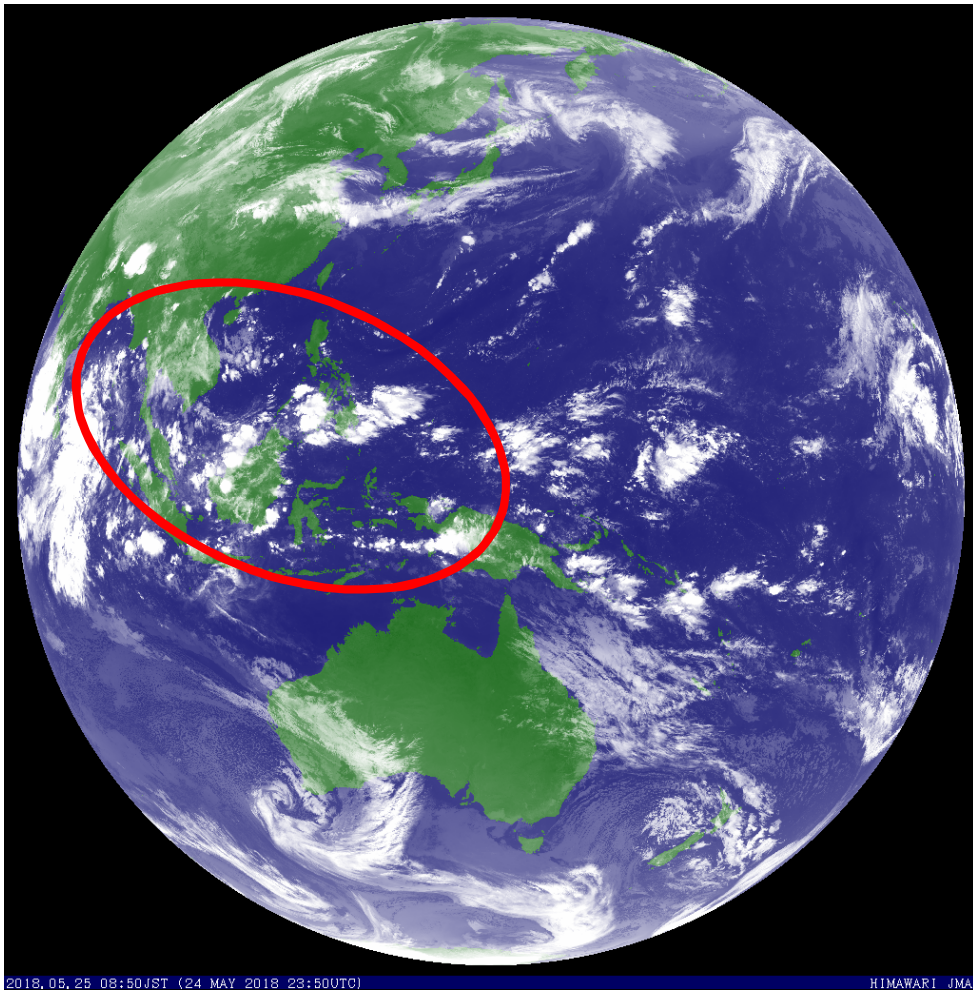


ラニーニャが続いている→猛暑になりやすい

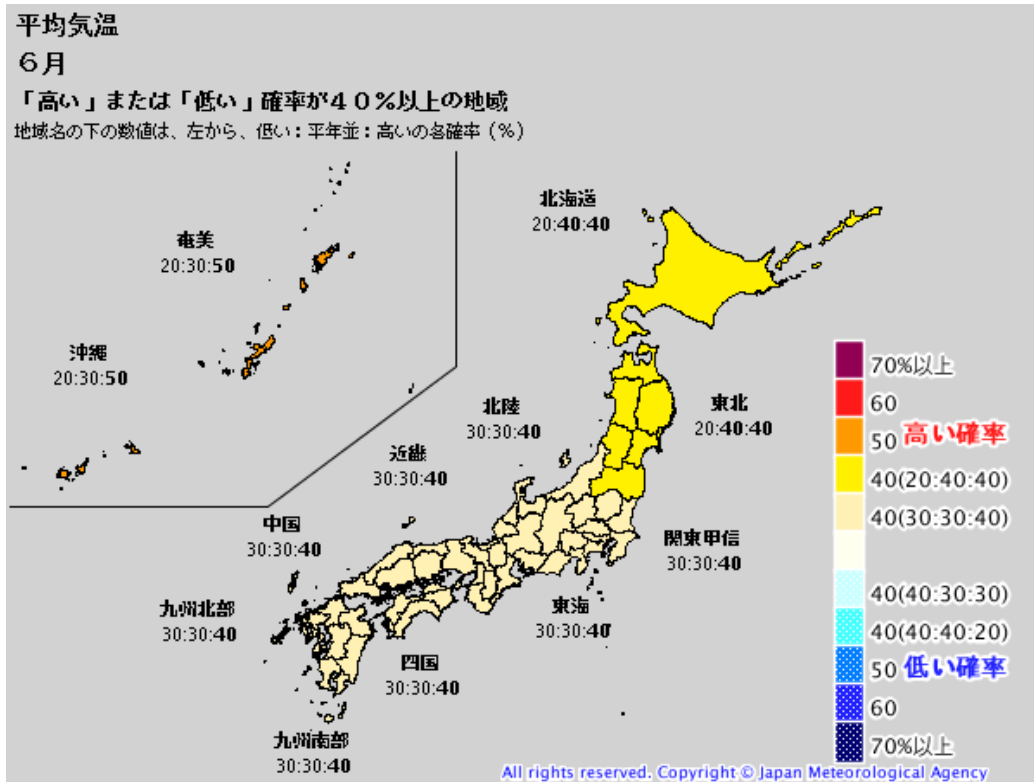


Daily SSTs 24 May 2018.

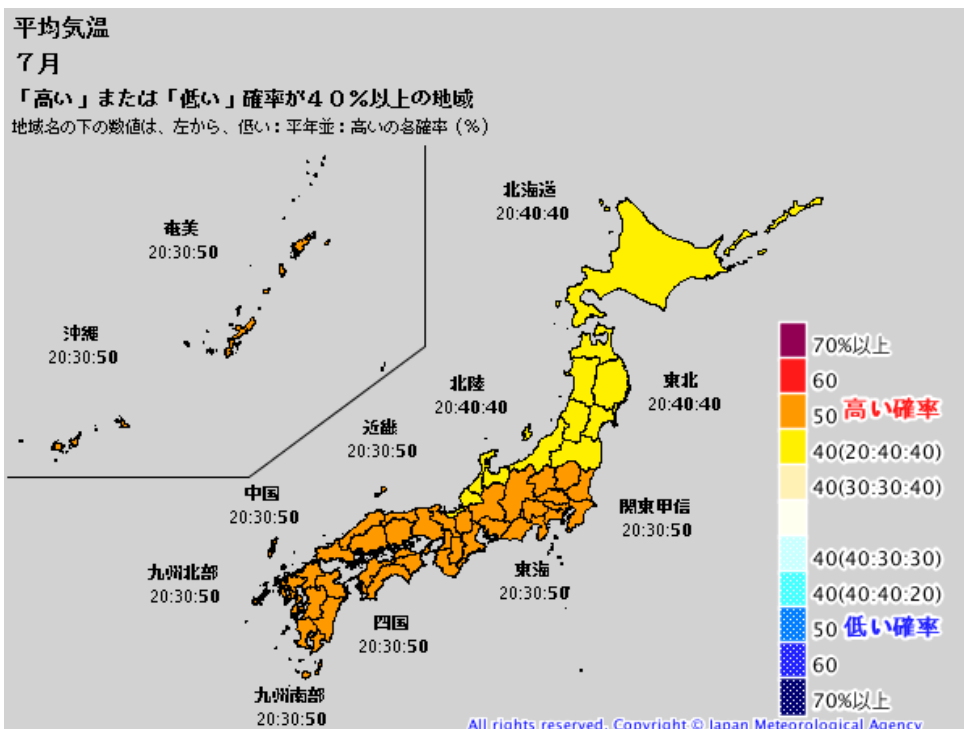




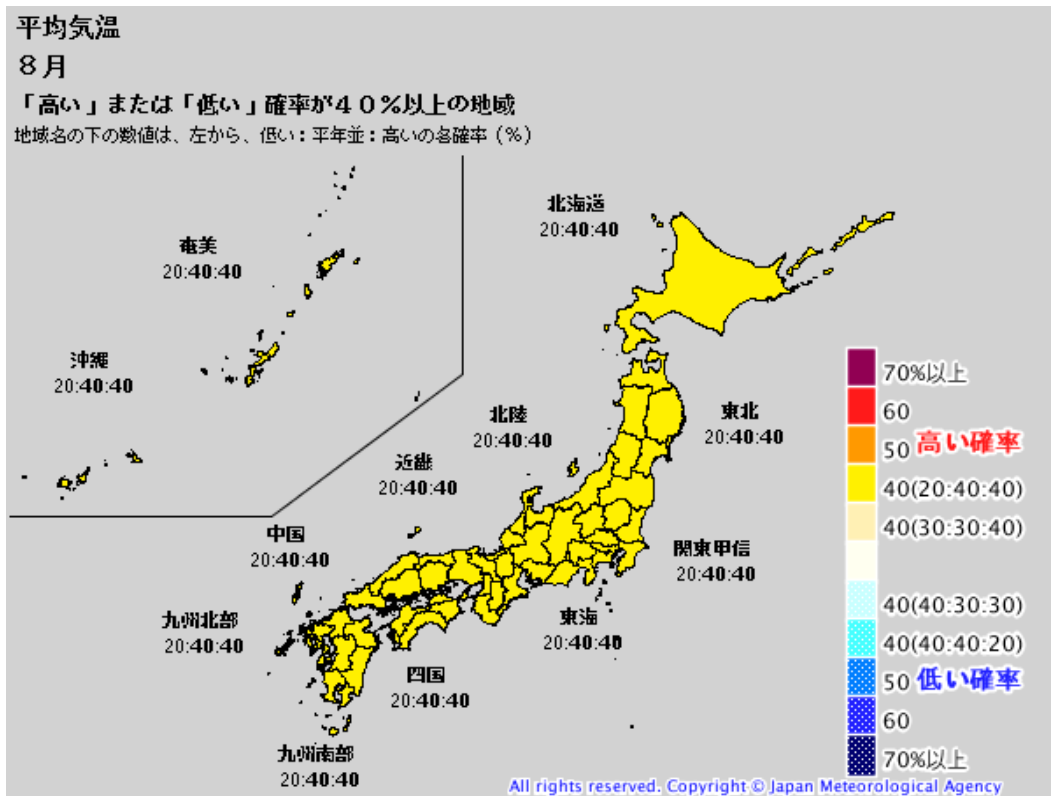
6月の予想（早い時期から注意）  
現在の平年並みは昔の猛暑です。



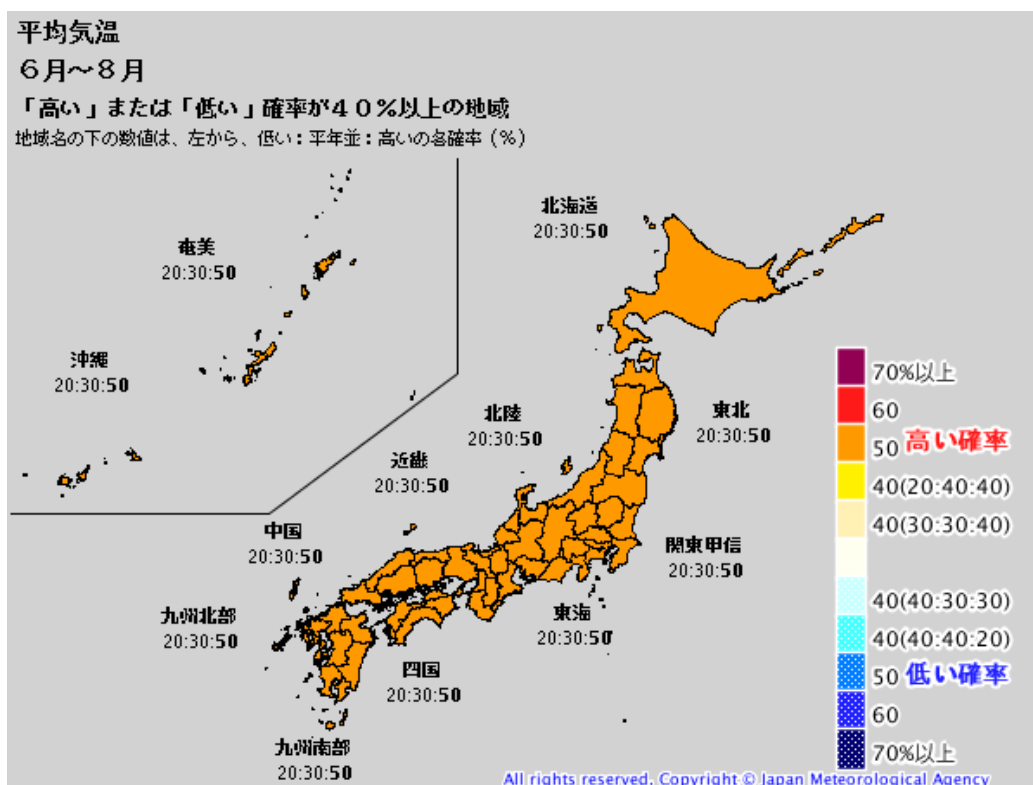
7月の予想（猛暑になりやすい）

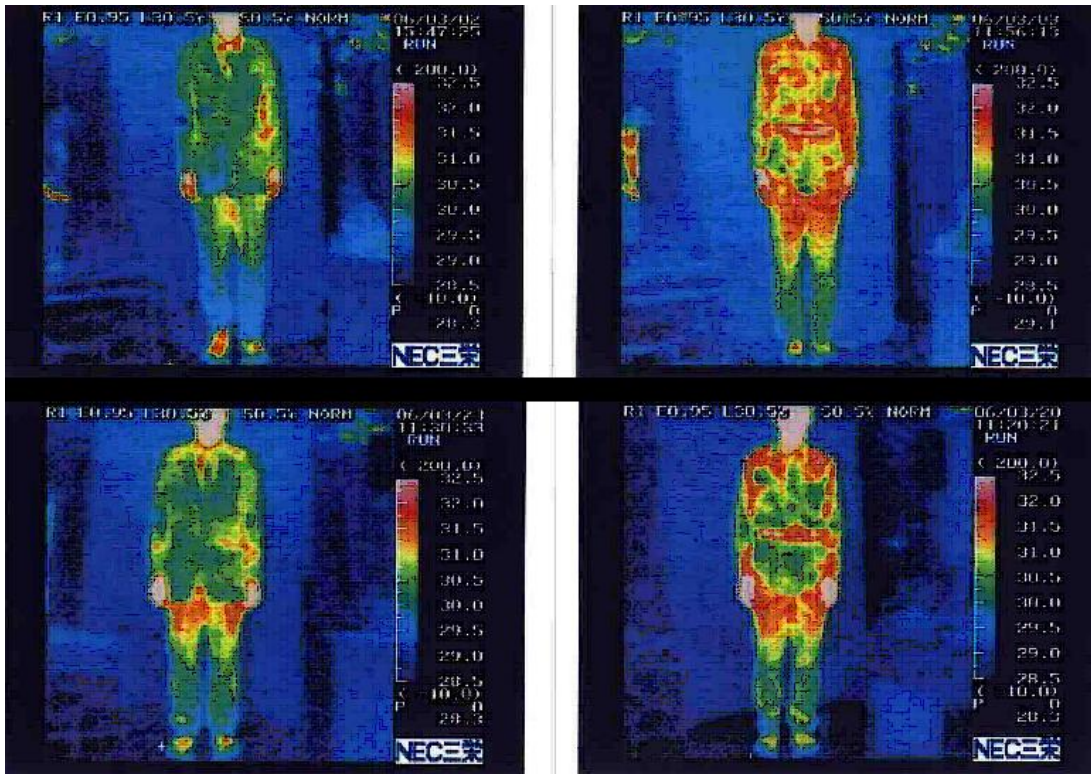


## 8月の予想（猛暑が続く）



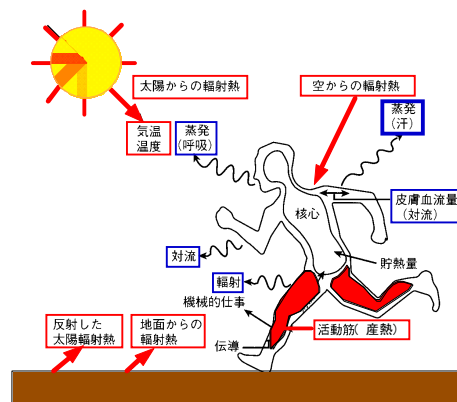
## 6月から8月の予想





作業後の衣服表面温度、左側：スーツ、右側：クールビズ

体温を下げるのは皮膚からの放熱と汗  
 体内の熱・汗の水分を運ぶのは血液  
 心臓の負担が大きくなる



衣服で調整  
 エアコンを使う  
 風を起こす  
 冷たいものを飲む

気温が35度の時に窓を開けても入る風は35度  
 昼間の打ち水は、かえって蒸し暑くなる